

授又は助教授、及び(2)助教授の2件を公募しております。(1)は真空紫外・軟X線領域の放射光を用いた固体或いは固体表面の研究において中心的な役割を担い、その領域における研究手法、実験法、実験装置の開発を行うと共にそれらを用いた放射光利用研究を行う教授又は助教授、(2)はX線領域の放射光ビームライン関連技術、実験装置技術、実験法の開発において中核的な役割を担うと共に放射光X線を用いた物質科学の研究を行う助教授です。

現在、放射光研究施設においては、直線部増強計画が進行しており、また10年後の実現を目指して新たな放射光源による物質・生命科学を推進するための将来計画を検討しております。これらは共に放射光科学に携わる全ての研究者にとって自らの将来の可能性を決定すると言ってよい重要なものです。是非とも積極的にこれらの公募に応募して下さい。或いは適切な人材の応募を薦めて下さるようお願い致します。

お知らせ

平成14年度後期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

物質構造科学研究所副所長 松下 正

物質構造科学研究所放射光研究施設(フォトン・ファクトリー)では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて1~2日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものであります。年間6件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますのでご応募下さいませようお願いします。

記

1. 開催期間 平成14年10月~平成15年3月
2. 応募締切日 平成14年6月20日(木)
[年2回(前期と後期)募集しています]
3. 応募書類記載事項(A4判、様式任意)
 - (1) 研究会題名(英文訳を添える)
 - (2) 提案内容(400字程度の説明)
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名(所内、所外を問わない)
 - (4) 世話人氏名(所内の者に限る)
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先
〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所事務室
TEL(0298)64-5635

* 封筒の表に「フォトン・ファクトリー研究会応募」と朱書のこと。

なお、旅費、宿泊費等については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します(1件当り上限50万円程度)。

また、研究会の報告書をKEK Proceedingsとして出版していただきます。

共同利用研究者宿泊施設（ドミトリー）内でのパソコン使用環境の整備等について

ユーザーズ・オフィス

多くのユーザー等からの要望もあり、またその重要性にかんがみ、特別に予算措置がなされ、ドミトリー内にパソコン及び内線専用 PHS の使用環境が整備されました。

1. パソコンについて

「ビームが出ていない時には仕事部屋として使いたい・・・」等かねてよりドミトリー内でのパソコン使用環境の整備について、ユーザーから強い要望が出されておりましたが、無線 LAN 方式により、3 カ月間の試行を経てこの 4 月からドミトリー全域で使用可能となります。

対応 OS は、Windows 95/98/Me/NT4.0/2000、MacOS 9 シリーズ等です。

使用に際しては、ユーザーズ・オフィスにおいて持参パソコンの MAC アドレス登録が必要となります。

2. PHS 電話機（内線専用）について

夜間の緊急連絡用等ドミトリー各室への電話機の設置について、その必要性が指摘されておりましたが、5 月中頃から貸出用 PHS 電話機 50 台が用意される予定ですので、有効にご活用下さい。

問い合わせ先：ユーザーズ・オフィス

TEL: 0298-79-6135, 0298-79-6136

FAX: 0298-79-6137

Email: users.office@post.kek.jp

共同利用研究者宿泊施設（ドミトリー）改修工事について

研究協力課

宿泊施設の良好な生活環境を維持するため、下記のとおり改修工事を実施することになりましたので、お知らせいたします。

工事期間中は、3 号棟の宿泊が制限されるため、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

工事等期間 平成 14 年 7 月 2 日～9 月 3 日
工事場所 3 号棟各居室（32 室）

PF 紹介パンフレット発行のお知らせ

このたび PF では、PF を紹介するパンフレットを新しく製作いたしました。

オールカラー、34 ページの A4 版の冊子で、PF2.5GeV や PF-AR の紹介、PF で行なわれている研究や技術開発、これまでのあゆみと将来計画などを、図や写真を使ってわかりやすく説明しています。若い方やこれまでに PF を使ったことのない研究者の方に PF を紹介するために、ユーザーの皆様もぜひこのパンフレットを有効に使っていただきたいと思っております。

パンフレットをご希望の方は PF 事務室までお問い合わせ下さい。

(問い合わせ先) PF 事務室 TEL: 0298-64-5635
FAX: 0298-64-2801

PF ホームページリニューアルのお知らせ

すでにお気付きの方も多くいらっしゃると思いますが、PF では 3 月中旬にホームページのデザインを一新し、コンテンツの見直しを行ないました。今後も、より新しく重要な情報を迅速にお届けできるよう努力いたします。

日本語トップページ:

<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>

英語トップページ: <http://pfwww.kek.jp/>

ホームページについて、ご意見・コメントなどございましたら、pfw3-admin@pfqst.kek.jp までお知らせ下さい。

人 事 異 動

(異動内容)

発令年月日	氏 名	現 職	旧 職
(採用)			
H14.3.1	若林裕助	物構研 物質科学第二研究系 助手	千葉大学大学院自然科学研究科 助手
H14.4.1	平木雅彦	物構研 物質科学第二研究系 助手	東京電機大学精密機械工学科 助手
H14.4.1	原田健太郎	物構研 放射光源研究系 助手	東京大学大学院理学系研究科 博士課程
H14.4.1	梅森健成	物構研 放射光源研究系 助手	広島大学放射光科学研究センター 非常勤講師
H14.4.16	中川武志	物構研 物質科学第二研究系 研究機関研究員	金沢大学大学院自然科学研究科 博士課程
H14.4.16	山崎才弘	物構研 物質科学第一研究系 研究機関研究員	総合研究大学院大学 博士課程
(辞職)			
H14.3.31	齋藤智彦	東京理科大学理学部応用物理学科 講師	物構研 物質科学第一研究系 助手

予 定 一 覧

2002 年

6月10-12日	KEK 総合研究大学院大学 夏期実習
6月20日	平成14年度後期フォトン・ファクトリー研究会応募締め切り
6月28日	PF-AR 平成14年度第一期ユーザー運転終了
7月1日	PF 平成14年度第一期ユーザー運転終了
7月15日	PF Activity Report 2001 "Users' Report" 原稿締め切り
7月26日	PF-AR/KEKB 地区停電 (8:30~19:00)
7月27日	全所停電 (8:30~19:00)
7月28日	全所停電 (8:30~19:00)
9月1日	平成14年度高エネルギー加速器研究機構一般公開
9月20日	平成15年度前期共同利用実験課題 (S2型) 申請締め切り
11月1日	平成15年度前期共同利用実験課題 (G・P型) 申請締め切り

最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。

平成14年 4月 8日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
木 村 嘉 孝 (公印省略)

高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所教官公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教官を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

1. 公募人員及び職種

公募番号 物構研 01-10

教授または助教授 1名 (任期なし)

本機構の教官は、教授、助教授及び助手で、教育職(一)が適用されるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教官の定年は63歳である。

2. 研究分野及び研究内容

真空紫外・軟X線領域の放射光を用いた固体あるいは固体表面の研究において中心的役割を担い、当該領域における新しい研究手法、実験法、実験装置等の開発およびこれらを用いた放射光利用研究を行う。

また、関連するビームライン・実験装置の性能向上・管理および利用技術指導・共同利用実験支援(教授職の場合はこれらの統括を含む)を行う。

教授職の場合はこれらに加え、将来計画の策定等の運営面において中心的役割を担う。

3. 公募締切

平成14年 7月31日(水)

4. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

5. 選考方法

原則として書類選考とするが、面接を行う場合もある

6. 提出書類

(1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)及び②可能な着任時期を明記すること。
また、電子メールアドレスがある場合は明記すること。

(2) 研 究 歴

(3) 着任後の抱負

(4) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。

(5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの、5編以内

(6) その他の参考資料 ----- 外部資金取得状況、国際会議招待講演、受賞歴等

(7) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉にすること。

なお、各葉に氏名を記入すること。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所長 木 村 嘉 孝

封筒の表に「教官公募関係」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

8. 問い合わせ先

(1) 研究分野及び研究内容等について

研究主幹 野村昌治 (物質科学第一研究系) TEL 0298-64-5633(ダイヤル)

(2) 提出書類について

総務部庶務課人事第二係 TEL 0298-64-5118(ダイヤル) 0298-64-1171(代表) 内線3004

平成14年 4月 8日

関係機関の長 殿
関 係 各 位高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
木 村 嘉 孝 (公印省略)

高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所教官公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教官を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

1. 公募人員及び職種

公募番号 物構研 01-11

助教授 1名 (任期なし)

本機構の教官は、教授、助教授及び助手で、教育職(一)が適用されるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教官の定年は63歳である。

2. 研究分野及び研究内容

放射光研究施設では、2.5GeVリングの直線部増強と挿入光源ビームラインの整備、将来計画の推進の検討を行っている。このような状況を理解した上で、X線領域のビームライン光学系などのビームライン関連技術、実験装置技術、新しい実験手法の開発において中核的役割を担うと同時に、X線領域の放射光を利用した回折、散乱またはスペクトロスコーピーを手段とした物質科学研究を行う研究者を求めている。また、関連するビームライン・実験装置の性能向上・管理及び利用技術指導、共同利用実験支援業務を行う。

3. 公募締切

平成14年 7月31日 (水)

4. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

5. 選考方法

原則として書類選考とするが、面接を行う場合もある

6. 提出書類

- (1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)及び②可能な着任時期を明記すること。
また、電子メールアドレスがある場合は明記すること。
- (2) 研 究 歴
- (3) 着任後の抱負
- (4) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。
- (5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの、5編以内
- (6) その他の参考資料 ----- 外部資金取得状況、国際会議招待講演、受賞歴等
- (7) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉にすること。
なお、各葉に氏名を記入すること。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所長 木 村 嘉 孝

封筒の表に「教官公募関係」と朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

8. 問い合わせ先

(1) 研究分野及び研究内容等について

研究主幹 大隅一政 (物質科学第二研究系) TEL 0298-64-5634(タ'イリン)

(2) 提出書類について

総務部庶務課人事第二係 TEL 0298-64-5118(タ'イリン) 0298-64-1171(代表) 内線3004